価値創造の歩み（沿革）

すかいらーくグループの歩みは、**価値創造の歴史**です。
すかいらーくグループは、1962年4月4日にことぶき食品有限会社の設立からスタートしました。ファミリーレストランチェーンとして約50年の歩みの中で、独自サービスや挑戦の歴史をご紹介いたします。

1962〜1979年

高度経済成長の中、すかいらーくが日本外食の幕を開ける

高度経済成長により生活水準が向上する中で、人々の「食」に対するニーズも高まりを見せていました。すかいらーくは、日本で最初に「家庭ではなかなか味わえない本格的な料理を、手頃な価格で楽しく味わうことができる空間」をサービス提供する唯一無二の存在としてデビューしました。

1962年4月
ことぶき食品有限会社設立（4月4日）

1969年7月
株式会社ことぶき食品に商号変更、ファミリーレストラン事業開始（7月17日）

日本初のファミリーレストラン！

1970年7月
すかいらーく1号店（国立店）オープン

1972年2月
24時間営業の開始（国立店）

1974年11月
株式会社すかいらーくに商号変更

1977年12月
セントラルキッチン東松山工場（現東松山MDC）開設

1980〜1989年

外食業界が成長期を迎える中、全国拡大へのチェーン展開化を促進する

外食業界が成長期を迎える中、これまでの実績と経験をベースに事業の拡大を図りました。ジョナサン、藍屋、バーミヤンなど、後に飛躍的な成長を遂げるためのブランド地盤を少しずつ固めた時代です。

1980年4月
ジョナサン1号店（練馬高松店）オープン

1982年1月
台湾FC1号店 出店（現 雲雀國際股份有限公司の前身）

1983年11月
藍屋1号店（与野バイパス店）オープン

1984年6月
東京証券取引所市場第一部に株式上場

1986年4月
バーミヤン1号店（鶴川店）オープン

1987年3月・4月
関西工場（現西宮MDC）、昭島工場（現昭島MDC）開設

1987年10月
株式会社フロジャポン 設立

1987年12月
ニラックス株式会社 設立

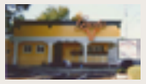
1990〜1999年

バブル崩壊による景気の低迷、新たな成長戦略を模索する中で誕生した“ガスト”

右肩上がりの日本経済とともに成長を遂げていましたが、バブル経済が崩壊するとともに不況という試練が訪れました。この試練の中で、誕生したのが「ガスト」で、すかいらーくが再生するための大きな戦略的ブランドへと成長していきました。

1992年3月
ガスト1号店（小平店）オープン

グループ1,000店舗突破！



1992年9月
ホットドリンクバー導入（ガスト）

1993年11月
呼び出しベル導入

1994年1月
夢庵1号店（新百合ヶ丘店）オープン

1998年6月
ガスト小平回田店で「宅配サービス」実験開始

1999年6月
魚屋路1号店（練馬春日町店）オープン

2000〜2005年

**47都道府県への出店を達成
さらなる成長を遂げるために、出店を加速**

21世紀を迎え、組織基盤を強固にするために「カンパニー制」を導入。各々のカンパニーがさらなる成長を目指し拡大する中、ガストは全都道府県の出店、直営レストランとしては世界初の1,000店舗を達成しました。

2001年12月
沖縄県1号店（ガスト那覇新都心店）オープン

2003年11月
ガスト1,000店（八王子寺町店）達成

直営レストランとしては世界初！

全国47都道府県制覇！

2006〜2010年

**業績低迷によるMBO実施
〜大きな改革の舵をとる〜**

この時代のすかいらーくは、店舗数拡大により売上が伸びる一方で、利益は確保できず苦戦していました。業績が低迷する中、MBOによる上場廃止、ブランド「すかいらーく」のクローズなど、会社存続のための大きな決断を強いられる時代でした。

2006年6月
MBO（management buyout）実施を発表

2007年5月
しゃぶ葉1号店（横浜店）オープン

2008年8月
谷 真（現会長）、代表取締役社長に就任
年間300〜400店舗の不採算店の閉店・転換実施

2009年3月
2008年決算発表 初の営業赤字（11億円）

2009年10月
ブランド「すかいらーく」すべてクローズ
（最終店：川口新郷店）

2010年3月
ステーキガスト1号店（大和店）オープン

2010年11月
中国1号店（上海グラッチェ日月光中央広場店）オープン

2011〜2019年

ライフスタイルの多様化に伴う、専門業態の開発

MBOから8年、すかいらーくは再上場を果たし、新たなスタートを切りました。お客様の求めるニーズが多様化する中、専門性の高いブランドを多く開発し、それぞれのブランド価値を高める戦略を実行しました。また自然災害が頻発する中、どんな時でも、地域のお客様に寄り添う企業姿勢を忘れません。

社内ボランティア延べ2,700名が参加！

2011年3月
東日本大震災による炊き出し実施（仙台MDC周辺、ガスト石巻、気仙沼、女川）

2011年10月
ベインキャピタルが筆頭株主に

2014年6月
物流再編スタート

ブランド別配送からエリア別配送へ

2014年10月
すかいらーく 東京証券取引所市場第一部上場

2015年3月
むさしの森珈琲1号店（六ッ川店）オープン

2015年4月
chawan1号店（ららぽーとTOKYO-BAY店）オープン

2015年5月
台湾にしゃぶ葉1号店（板橋遠百中山店）オープン

2017年6月
La Ohana1号店（横浜本牧店）オープン

2017年10月
から好し1号店（さいたま道祖土店）オープン

2019年7月
使い捨てプラスチック製ストローをグループ全店で廃止

2020年〜

持続可能な外食を追求

すかいらーく1号店の誕生から、50年以上が経過。新型コロナウイルスによる生活様式が変化した状況下でも、必要とされる企業であり続けるために、DXによる新たなサービス改革や新しいマーケットに対応した店舗展開、ESGの取り組み、M&Aを推進しています。

2020年2月
デジタルメニューブック導入

2020年4月
24時間営業の廃止

2020年8月
マレーシア1号店オープン（しゃぶ葉）

2020年11月
通販事業の開始（楽天・Amazonでの販売スタート）

2020年12月
グループサステナビリティ委員会の設置

2021年6月
公募増資により約430億円を調達

2021年9月
米国に「しゃぶ葉」1号店オープン

2022年12月
約2,100店に3,000台の「フロアサービスロボット」の導入完了

2023年3月
新経営体制スタート（谷会長、金谷社長の2トップ体制）

2024年1月-3月
能登半島地震 社内ボランティア約120人避難所へ弁当20,000食を提供

2024年5月
全国約2,600店舗ですかいらーくポイントの導入開始

2024年10月
株式会社資さんの全株式を取得

2025年1月
マレーシアCCS社（イスラム系しゃぶしゃぶ）の全株式を取得

世の中の出来事

1970年	• 『外食元年』
1971年	• マクドナルド1号店（銀座）オープン • ロイヤルホスト1号店（北九州市）オープン
1972年	• 札幌冬季五輪開催
1973年	• 第一次オイルショック • イタリアンレストラン「サイゼリヤ」の経営開始
1974年	• デニーズ1号店（上大岡店）オープン
1976年	• 外食の“家族化”
1979年	• 第二次オイルショック
1983年	• 東京ディズニーランド開業
1989年	• 昭和天皇崩御（昭和から平成への年号変更） • 消費税導入（3%）
	• ベルリンの壁崩壊
1991年	• バブル経済崩壊
1992年	• 東海道新幹線「のぞみ」運転開始
1993年	• レインボーブリッジ開通 • 冷夏でコメ大凶作
1994年	• 関西国際空港、開港
1995年	• 阪神淡路大震災 • ウィンドウズ95発売
1996年	• 羽生善治が史上初将棋７冠独占 • O-157による集団食中毒が流行
1997年	• 消費税増税（3%→5%）
1998年	• 長野冬季五輪開催
1999年	• 地域振興券の交付開始
2000年	• 九州・沖縄サミット開催 • マクドナルド平日半額キャンペーン（ハンバーガー 65円、チーズバーガー 80円）
2001年	• 狂牛病問題 • アメリカ同時多発テロ事件
2002年	• サッカー W杯 日韓開催
2003年	• 六本木ヒルズ、グランドオープン
2004年	• 新潟中越地震
2005年	• 愛知万博開幕（愛・地球博） • 「クールビズ」始まる
2006年	• 原油価格が高騰
2007年	• 老舗飲食店や食品メーカー、食肉卸業の賞味期限改ざん、産地偽装などが問題に
2008年	• iPhone日本初上陸 • リーマンブラザーズ破綻（リーマンショック） • 洞爺湖サミット開催
2009年	• 新型インフルエンザ パンデミックを宣言
2010年	• 宮崎県で口蹄疫問題
2011年	• 東日本大震災 • なでしこジャパン W杯優勝
2012年	• 地上デジタルテレビ放送に完全移行 • 東京スカイツリー開業
	• iPS細胞で山中教授にノーベル生理学・医学賞
2013年	• 富士山 世界遺産登録決定 • 「和食」無形文化遺産に登録
2014年	• 消費税増税（5%→8%）
2015年	• マイナンバー制度始まる
2016年	• 伊勢志摩サミット開催 • 熊本地震 • 選挙権年齢18歳に引き下げ
2017年	• 藤井聡太四段、新記録の29連勝 • 「インスタ映え」が流行語大賞
2018年	• 大坂なおみ テニス全米ＯＰ優勝
2019年	• 生前退位による改号（平成→令和） • 消費税増税（8%→10%）
2020年	• 新型コロナウイルス流行（緊急事態宣言、外出自粛要請、営業時間の短縮要請）
2022年	• ロシア軍、ウクライナ侵攻
2023年	• 新型コロナ「5類」へ移行
2024年	• 能登半島地震
2025年	• トランプ米国大統領就任

グループおよび拠点紹介

国内 レストラン事業

株式会社すかいらーくレストランツ
https://corp.skylark.co.jp/brand/groupbrand/

所在地：東京（武蔵野）
ブランド：ガスト／バーミヤン／しゃぶ葉／ジョナサン／夢庵／ステーキガスト／から好し／むさしの森珈琲／藍屋　他

ニラックス株式会社
https://nilax.jp/

所在地：東京（武蔵野）
ブランド：グランブッフェ／フェスタガーデン／ブッフェ エクスブルー 他

株式会社フロジャポン
https://www.flojapon.co.jp/

所在地：東京（武蔵野）
ブランド：フロプレステージュ

株式会社トマトアンドアソシエイツ
https://www.tomato-a.co.jp/

所在地：兵庫（西宮）
ブランド：トマトアンドオニオン／じゅうじゅうカルビ

株式会社資さん
https://www.sukesanudon.com/

所在地：福岡（北九州）
ブランド：資さんうどん

マーチャンダイジング（MD）センターおよび工場

MDセンター	宮城（仙台）・埼玉（東松山）・千葉（酒々井）・東京（昭島）・神奈川（相模原）・岐阜（可児郡御嵩町）・兵庫（西宮）・福岡（北九州）
工場	群馬（藤岡工場）・群馬（前橋工場）

その他

株式会社すかいらーくD&M
https://www.skylark-sdm.co.jp/

所在地：東京（武蔵野）
機能・役割：店舗の清掃、店舗売店商品などの販売・企画

株式会社ジャパンカーゴ
所在地：埼玉（東松山）
機能・役割：フードビジネス関連の食材および、一般貨物の運送

海外 レストラン事業

雲雀國際股份有限公司
https://www.taiwanskylark.com.tw/

所在地：台湾（台北）
機能・役割：台湾におけるレストラン事業の展開

SKYLARK MALAYSIA SDN. BHD.
https://skylark.com.my/

所在地：マレーシア（クアラルンプール）
機能・役割：マレーシアにおけるレストラン事業の展開

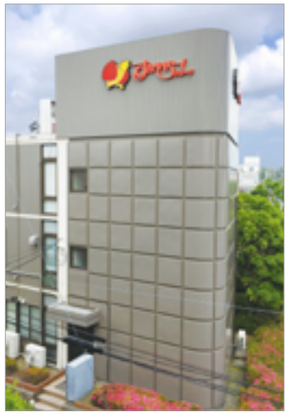
SKYLARK USA INCORPORATED
https://shabuyou.com/

所在地：米国（イリノイ）
機能・役割：アメリカにおけるレストラン事業の展開

Createries Consultancy SDN.BHD.
https://www.suki-ya.com/about.php

所在地：マレーシア（セランゴール）
機能・役割：マレーシアにおけるムスリム向けレストラン事業の展開

企業概要



基本情報（2024年12月31日現在）

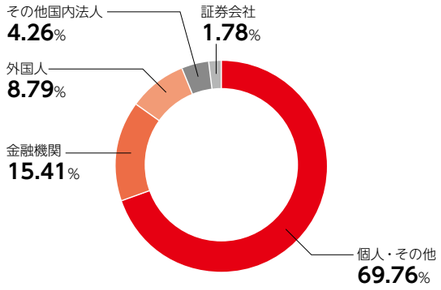
商　　号	株式会社すかいらーくホールディングス（SKYLARK HOLDINGS CO., LTD.）
設　　立	1962年（昭和37年）4月4日
代 表 者	代表取締役会長　谷 真 ／ 代表取締役社長　金谷 実
本社所在地	〒180-8580　東京都武蔵野市西久保1-25-8（三鷹 第3オフィス）
資 本 金	25,134百万円
上場取引所	東京証券取引所（プライム市場）
証券コード	3197
決 算 期	12月
事業内容	フードサービス事業全般、その他周辺事業
従業員数	すかいらーくグループ：正社員 5,776名 ／ クルー 106,467名
店 舗 数	国内グループ 2,983店・海外を含む 3,068店

株式の状況（2024年12月31日現在）
発行可能株式総数：600,000,000 株
発行済株式総数：227,502,200 株
株主数：477,817 名

大株主の状況

株主名	所有株式数（株）	持株比率（%）
日本マスタートラスト信託株式会社〈信託口〉	28,637,000	12.59
株式会社日本カストディ銀行〈信託口〉	4,451,500	1.96
アサヒビール株式会社	3,416,600	1.50
麒麟麦酒株式会社	3,333,300	1.47
STATE STREET BANK ,WEST CLIENT - TREATY 505234	1,983,900	0.87
サントリー株式会社	1,583,300	0.70
ＪＰモルガン証券	1,472,445	0.65
ＳＭＢＣ日興証券	1,227,158	0.54
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140042	1,055,991	0.46
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY	1,043,977	0.46
合　計	48,205,171	21.11

所有者別株式の割合
（2024年12月31日現在）



WEBサイトのご紹介
すかいらーくグループの最新情報や業績などは、コーポレートサイトならびにIR情報ページをご覧ください。

https://corp.skylark.co.jp/

［IRサイト］

https://corp.skylark.co.jp/ir/

問い合わせ先
広報室
TEL：0422-37-5310
E-mail：pr@skylark.co.jp

※企業情報に関するご意見・ご質問は、連絡先をお伺いした上で関係部署から返答させていただきます。
※後日のご返答となる場合がありますが、ご了承いただけますようお願いいたします。